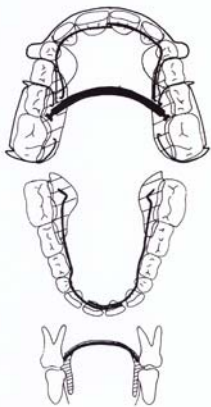


# バイオブロック・セラピー

—自然成長誘導法—

自然成長誘導法による矯正歯科治療は、近時求められているEBMにかなったもので、今日、世界の共感を呼び日本でもその価値が認められてきました。

バイオブロック ステージ3 (バイトクローゼング)



64|66 65|66 66|66にクリップをかける。  
 ワックスバイトをとる。アダムスクリップ (0.7 mm - 0.28  
 インチ)、ラピアルボウ (0.8mm - 0.32 インチ)、カナナリ  
 ーワイヤー (0.9mm - 0.36 インチ)、2|2の遠心アンダ  
 ーカットに沿わせてアロキシメーティングワイヤーを  
 垂直に3mm延ばす。

前方と口蓋を開けるために2mm × 3mmのパラトルバー  
 を使用。

レジンは6|6歯頸部より12mm下方に伸ばす。

下顎のナッジワイヤー (1.1mm - 0.44 インチ) は 6E|E6  
 からは3mm離すがDC|CDの歯頸部との 2|1|2 舌側  
 結節に接触させる。

レジンは上顎後方面の舌側咬面の平らまで覆うが、下顎  
 の舌面は開る。

バイトは1歯以上接触するまで閉じさせる。  
 通常、青色のレジンを使用する。

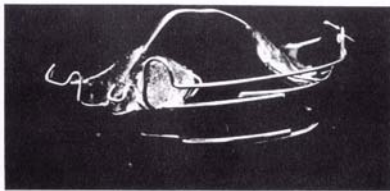


図 11-1-a バイトクローゼング・ステージ3の図と技工指示書

著 **John Mew**

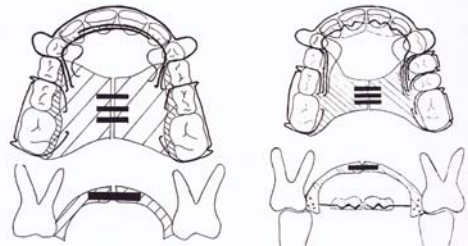
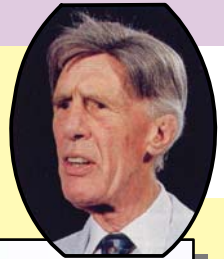
監訳 北總征男 (代表)

訳 新藤勝之 清水 敦 三谷 寧  
 阿部真裕 木南秀雄 下里隆史  
 菅原泰典 鈴木設矢 高木省三

B5判 上製箱入 332頁 ISBN978-4-7624-0627-0

定価 (本体25,000円 + 税)

フェイシャルオーソトロピクス  
 ロンドンスクール  
**John Mew**



バイオブロックの第1ステージ (バイトクローゼング)

バイオブロックの第1ステージ (バイトオープンング)

図 9-7 バイトオープンングおよびバイトクローゼングのためのステージ1装置

調整はあとで考慮される。0.7mm (0.028 インチ)  
 の太さはふん最高である。アダムスクリップを  
 熟知しない方は、Adamsの本 (1969) を参照され  
 るとよい。効果的な代替としてクローゼットクラ  
 スプがある。

#### カナナリーワイヤー

拡大装置というものは必然的にかさばってしま  
 うので、前歯の部分を開いておくことによってサ  
 イズを最小にする試みがなされた。その際、この  
 範囲での必要なコントロールを得るために2個の  
 「カナナリー」ワイヤーを使うことが可能になっ  
 た。これは0.9 mm ワイヤー (0.036 インチ) で作  
 り、コイルスプリングはないほうがよい (図9-  
 7)。もちろん、それらはインディケーターライン  
 を減少させる方法である。

正中偏位があれば装置の拡大で、その間に自動  
 的に移動させるように反対側の側切歯を通る口蓋

のワイヤーの一端を回すことは実用的である (図  
 9-8)。大きい正中離開は、向かい合っている中  
 切歯の遠心マージン部の両方のカナナリーワイ  
 ーの端をひねることによって治すことができる。  
 けれども、ワイヤーは拡大の間に部分的に歯から  
 離れて流れることができなければならない。そう  
 でなければ、それらは過度に急速に動かされる  
 (図9-9)。

#### アロキシメーティングワイヤー

口蓋縫合の拡大は中切歯間の空隙をつくり、こ  
 れがしばしば自発的に閉鎖する一方で、ときどき  
 すべての切歯間に空隙が残ってしまう。  
 これを止めるために適当なアロキシメーティ  
 ングワイヤーがある。それは中切歯が犬歯に對し  
 てよく動かすことができるように通常側切歯の遠  
 心にくるように設計されるべきである。  
 拡大は歯の接触を失わずに数ミリの距離を動か

John Mew 著

## バイオブロック・セラピー

—自然成長誘導法—

監訳  
 北總征男 (代表)  
 新藤勝之  
 清水 敦  
 三谷 寧  
(フェイシャルオーソトロピクス研究会・役員)

学建書院

BIOPLOC THERAPY

## 監修者のことばより抜粋

対症療法を主体とした現代矯正歯科治療とは逆に、あくまで原因療法としてオーソトロピクスは創造された。Mew先生のひらめきと、たゆまぬ努力が実を結んだのである。お父上から継承して矯正家となったが、リラップスに多くの疑問を抱き、その探究に明け暮れ、オーソトロピクスフィロソフィー、バイオブロック治療法を編み出した。彼は、現存する偉大な矯正家の一人であり、その理論は真理の探究そのものである。

私も見よう見まねでステージ3を装着したり、JOPに最初に対談した頃はオーソトロピクスのフィロソフィーは完全に理解しているとは言い難かったが、多くの症例を経験したり、何度もMew先生とディスカッションしていくと、自ずとその根底にある理論が理解できるようになり、その真実に目が覚めるようになった気がする。

本書はMew先生のフィロソフィーの書であり、テクニックの手引書でもある。原書はB5変形判の288ページの小さな本であるが、細かい字でピシリ活字が埋められており、個人の著書としては結構ボリュームがあり、驚くほどである。バイオブロックを臨床に応用している私たちにとってはバイブルとでもいうべき本書であるが、関心がありこれから手がけてみたいと思っておられるすべての臨床家にとっても貴重な成書であり、役立てていただければ幸いである。

監修者代表 北總征男

## 主要目次

1 治療のフィロソフィー	臨床応用/アングルI級叢生/I級アプローチの要約/アングル
振り子/矯正歯科学の学習パターン	II級1類/アングルII級2類/アングルIII級/パーレイワイヤー
2 不正咬合 …… 遺伝か環境か	10 ステージ2
不正咬合の原因/環境的影響/双生児による証明/疫学的	11 ステージ3 (アクチベーター)
因子の評価	デザイン/咬合位の評価/閉口した位置/試適/mandibular
3 顔面成長のコントロール	angleが大きい患者
胚形成/細胞のコミュニケーション/顔面成長	12 保定
4 筋機能の影響について	バイオブロックのステージ4/遺伝的正常を越える移動/上
臨床事実/治療の必要性/評価	顎の拡大/装置
5 臨床上の証拠	13 筋機能療法
臨床的な顎整形的変化の根拠/顔面整形学/下顎前歯の位置	診断/臨床診査/治療/診査と訓練/習慣づけ/ポスチャーの改
6 成長の前提条件	善/習癖の防止/舌の前方突出癖/低位型ポスチャー/前方型
顎関節の機能不全	ポスチャー/側方型ポスチャー/フルファン型 (開扇型) ポス
7 病因に基づいた治療	チャー/口唇の形態と機能の関係/筋機能療法の委任
保定	14 限界, 失敗と問題点
8 臨床評価	失敗/術者の失敗/過剰拡大/患者側の失敗/どの時点で妥協
治療の可能性/臨床評価/治療計画/抜歯	すべきか/バイオブロック治療の将来
9 ステージ1	

FAX注文用紙 きりとりせん

◆◆ 最寄りの歯科材料店か書店にご注文ください。 ◆◆

小社に直接ご注文される場合は、下記 の発注書をご利用下さい。

FAX発注書 (学建書院行き)

ご注文日 年 月 日

**バイオブロック・セラピー – 自然成長誘導法 – ( 冊)**

フリガナ  
お名前

TEL ( )  
FAX ( )

〒

取扱店

ご住所

E-mail

ヤマトコレクト便 (送料サービス) の代金引替にてお届けします。

お届け希望日時をお書きください。

- 希望なし  希望する 月 日
- 午前中  12時~14時  14時~16時
- 16時~18時  18時~20時  20時~21時

※ 振替ご希望の方は右欄にチェックをして下さい。

(株) 学建書院 FAX (03) 3814-6679